

治水機能増強検討調査の状況

令和7年5月20日
国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所

変更した河川整備計画では、**上流部の増量した洪水調節量に対する洪水調節機能の強化について「治水機能増強検討調査」**を実施した上で進めて行くこととしており、令和7年度から天竜川上流河川事務所で調査を開始しています。

令和6年7月 天竜川水系河川整備計画(変更)

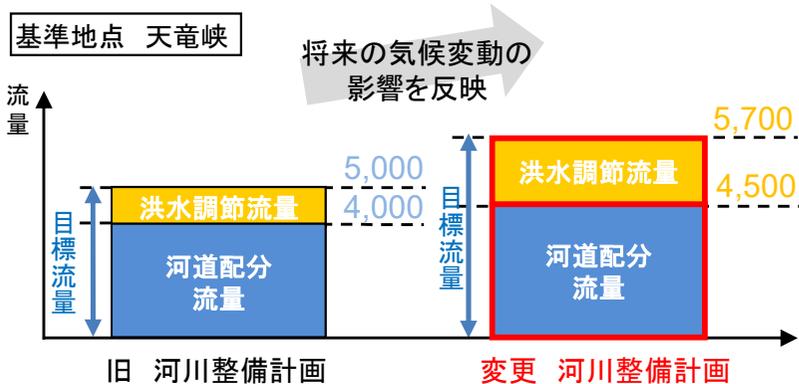
令和7年度 実施内容
既設ダム活用検討調査、水文調査、環境調査、地質調査 等

○目標流量等の変更

■変更整備計画の目標

(): 旧計画からの増量分

基準地点	目標流量 (m ³ /s)	洪水調節施設による洪水調節量 (m ³ /s)	河道整備流量 (河道の整備で対応する流量) (m ³ /s)
天竜峡	5,700 (+700)	1,200 (+200)	4,500 (+500)



○上流部における治水機能増強検討調査

(以下、変更整備計画の抜粋)
既設美和ダムや小渋ダム等を最大限活用した事前放流や操作方法の見直し、治水・利水の貯水容量の再編等について調査・検討を行い、必要な対策を実施する。

また、さらに洪水調節機能の増強が必要な場合には、既設ダムの放流能力の増強・堤体の嵩上げ、新設ダム等に関する調査・検討を行う。

